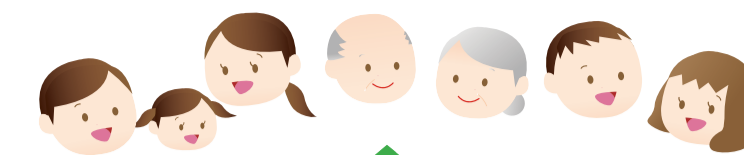




所沢発 みどりと笑顔にあふれる自立都市



「所沢発 みどりと笑顔にあふれる自立都市」をめざして

所沢市長 藤本正人



本市では、平成 23 年 3 月に第 5 次所沢市総合計画を策定し、将来都市像として「所沢発 みどりと笑顔にあふれる自立都市」を掲げました。

第 5 次所沢市総合計画では、23 年度から 30 年度までの 8 年間の計画期間とした「基本構想」そして、その前半 4 年間の計画期間とした「前期基本計画」を、将来都市像の実現に向けてまちづくりを計画的に進めてまいりました。

この度、27 年度から 30 年度の 4 年間の計画期間とする「後期基本計画」を、時代の変化に対応するとともに、これまでの取り組みの成果を踏まえて策定いたしました。

第 5 次所沢市総合計画基本構想の後半 4 年間の施策の方針などを示した後期基本計画では、前期基本計画に引き続き、8 つの「まちづくりの目標」を掲げるとともに、4 つの「総合的に取り組む重点課題」を示し、将来都市像の実現に向けて一体的に取り組んでいきます。

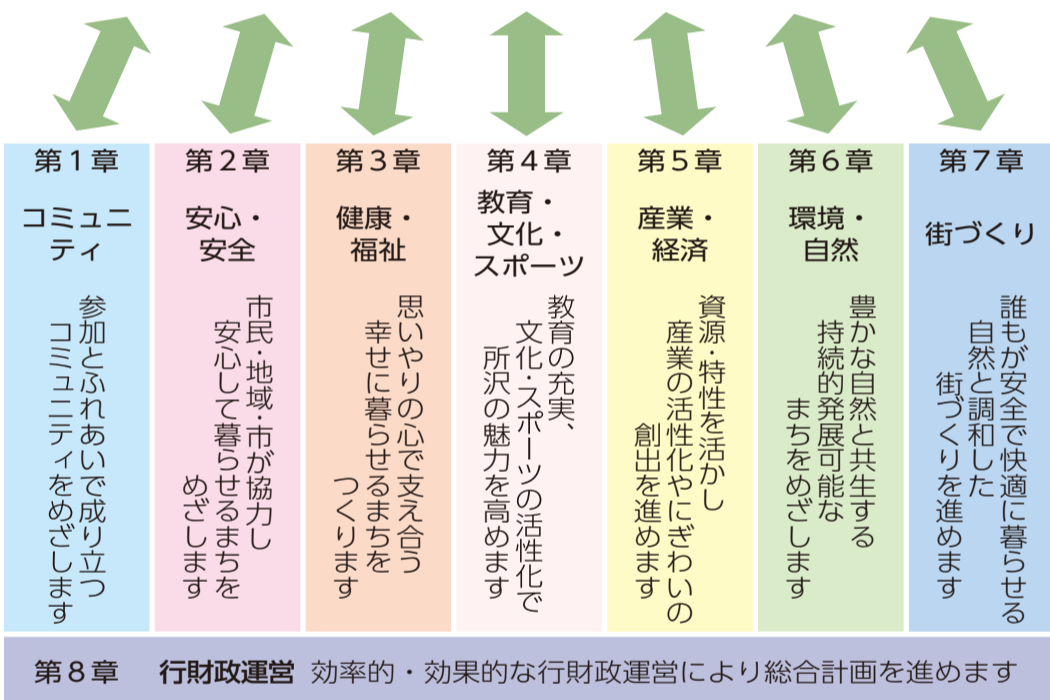
23 年に発生した東日本大震災により社会状況は大きく変化し、日本は新たなステージ、震災後「災後」の時代に入りました。私たちは震災を通して、人と人、人と自然のあり方を見直すこと、絆の大切さを改めて認識させられました。私たち大人は、未来の子どもたちにどんな日本を残すのか、継承を意識して、「今」を歩み、実践していく必要があります。未来（あす）を見つめ今を動かすため、市職員とともに力を尽くしてまいりますので、市民の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【基本構想】平成 23 年度～30 年度 将来都市像「所沢発 みどりと笑顔にあふれる自立都市」

【後期基本計画】平成 27 年度～30 年度

～総合的に取り組む重点課題～

- ①絆を紡ぐまちづくり
- ②子どもを大切にすまちづくり
- ③人と自然が共生するまち「エコタウン所沢」の実現
- ④所沢ブランドの推進とまちの活性化



基本構想
まちづくりの理念や将来都市像、これらを実現するためのまちづくりの目標を示したものです。

基本計画
基本構想を実現するため、まちづくりの目標に対する現状と課題、課題解決に向けた施策の方針や施策の体系、主要事業などを示したものです。

実施計画
基本計画で示された施策や主要事業、あるいは新たに生じた課題解決に向けて必要な事業などの実施の時期や実施にあたっての具体的な方策を示したものです。



総合計画の構成
本市の総合計画は「基本構想」「基本計画（前期・後期）」「実施計画」の 3 層構造になっています。後期基本計画はこの 2 層目にあたります。

総合計画の全体像
総合的に取り組む重点課題
将来都市像の実現に向けて、各分野に共通する課題や分野間相互の連携を図る共通課題については、政策や組織にとらわれずに取り組みを進める必要があります。そのため、こうした課題を基本計画に

年度	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
基本構想	基本構想 8 年間											
基本計画	前期基本計画 4 年間				後期基本計画 4 年間							
実施計画	実施計画 4 年間				実施計画 4 年間				4 年計画で 毎年度見直し			
	実施計画 4 年間				実施計画 4 年間				実施計画 4 年間			
	実施計画 4 年間				実施計画 4 年間				実施計画 4 年間			
	実施計画 4 年間				実施計画 4 年間				実施計画 4 年間			

後期基本計画
位置付け取り組みを進めます。後期基本計画では、各施策を横断する重点的な課題として 4 つの「総合的に取り組む重点課題」を計画に位置付けました。

8 つのまちづくりの目標
将来都市像を実現するために、8 つの分野ごとに「まちづくりの目標」を掲げ、これらの達成に取り組まします。後期基本計画では、前期基本計画に引き続き、8 つの目標を第 1 章から第 8 章の「章」に置き換えています。

後期基本計画は、前期基本計画と、どこが変わったの？
東日本大震災を経て、環境への配慮、絆の大切さが見直されています。そうした社会情勢の変化に対応するため「総合的に取り組む重点課題」を見直しました。その取り組み事例の一部を紹介します。

①絆を紡ぐまちづくり
平成 26 年度に制定した「所沢市地域がつながる元気な自治会等応援条例」に基づき、地域を応援する取り組みを行います。

②子どもを大切にすまちづくり
（仮称）所沢市子ども支援センターを開設します。

③人と自然が共生するまち「エコタウン所沢」の実現
太陽光発電設備や太陽熱利用システムなどの普及支援の充実に向け、持続的発展可能な社会（エコタウン）の実現をめざします。

④所沢ブランドの推進とまちの活性化
ブランドの発掘を進めながら、すでに確立されたブランドや都市イメージの効果的な活用を推進し、まちの活性化につなげます。

第 5 次所沢市総合計画

『後期基本計画』がスタート

総合計画は、どう見ることが出来るの？
4 月から、市役所 1 階市政情報センターで頒布のほか、同 3 階経営企画課、同 1 階市政情報センター、まちづくりセンター、コミュニティセンター、図書館、生涯学習推進センターなどで閲覧、市庁舎（総合計画）で検閲をご覧いただけます。

◎親しみのある計画書づくりをめざして表紙のデザイン（下）は、県立芸術総合高等学校 2 年の石井奈奈さんの作品を採用したほか、レイアウトなどを工夫しました。

「総合計画」ってなんだろう？
総合計画は、広い範囲にわたる市の取り組みを、総合的に進めていく計画です。市民の皆さんの生活や暮らしにつながる計画です。

所沢のこれからは詰まっている計画です。

- 子どもがいつ病気になっても安心できるような体制を整えてほしいです。
- 近くに公園があったらいいなあ。
- 防犯対策に力をいれてほしいわあ。
- 道路の渋滞が少なくなるといいなあ。
- 学校のトイレを洋式にしてほしい。
- 貴重な市民の税金を有効に使ってほしいです。

所沢に人を集めるために、もっと観光スポットをいかにしたい方がいいんじゃないか。

足が不自由でも問題なく利用できる施設が増えるとありがたいですね。